

**授業概要**

財務諸表やファイナンスの基本的知識を習得し、企業活動を財務の立場から分析するための手法を講義します。これらの基本的知識に加えて企業財務の理解に不可欠な資本コストや企業価値の算定方法を習得した上で、企業財務を企業戦略の観点からみることに活用する基盤が身につくことを目標とします。また、新しいトピックスも紹介して、企業財務のダイナミクスをお伝えします。

**授業計画**

第1回	ガイダンス（講義スケジュール、経営財務論とは何か、経営と財務の関係、金融の仕組み）
第2回	株式会社と資本主義経済（株式会社の資本構造、負債、株主資本）
第3回	財務諸表の概要 1（財務諸表概説）
第4回	財務諸表の概要 2（財務諸表分析）
第5回	投資理論 1（基本概念、時間価値）
第6回	投資理論 2（投資評価）
第7回	ポートフォリオ理論とCAPM（マルコビッツ・モデル、シャープ・モデル、CAPM）
第8回	ファイナンス1（エクイティ・ファイナンス）
第9回	ファイナンス2（デット・ファイナンス）
第10回	ファイナンス3（証券化とストラクチャードファイナンス）
第11回	資本コストと最適資本構成（資本コスト、レバレッジ、モリジリアーニ・ミラーの定理）
第12回	企業価値の評価（企業価値モデル、信用格付け）
第13回	コーポレートガバナンス 1（リスク管理、M&A）
第14回	コーポレートガバナンス 2（日本的経営のグローバルな変遷）
第15回	まとめ（補足説明、要点整理、演習）
第16回	期末筆記試験

**到達目標**

以下の目標を設定します。

1. コーポレートファイナンスと企業活動の関係を概観できる
2. キャッシュフローとその時間価値を利用できる
3. 企業の基本的な財務リスクを分析できる
4. 金融市場と主たるプレーヤーの行動特性を理解できる
5. ファイナンスの主たる手法が理解できる
6. 資金コストの概念を理解できる
7. 企業価値評価の基本的手法を活用できる

**履修上の注意**

わからない用語は必ず調べて曖昧にしないことを心掛けてください。なお、スケジュールは状況次第で変更し得ることをご理解ください。

**予習・復習**

復習が重要です。復習と課題提出に尽力してください。

**評価方法**

期末筆記試験 70%、毎講義後の課題 30%で評価します。

**テキスト**

資料を用意します。